千里の道も一歩から

令和８年度
とよの東学園
進路通信　No15
１０月３０日
発行者：山部



進路学習を進めています

事実か意見か

１０月２９日（水）の道徳の時間に、「事実蚊意見について」を行いました。「蚊は・・・・・・・・・」に続く文章を完成させ、その文章から事実とは何か。意見とは何かを考えました。そのことを通じて、

事実とは、「実際に起こった、または存する事柄、自分が体験したこと・データがある」

意見とは、「ある問題に対する主張・考え。心に思うこと。」

と、みなさんで確認しました。



今回の授業を通して、これから生活していく中で、意見か事実かがわからないものにたくさん遭遇します。もしかしたら、事実と意見が入り混じったものに多く出合うかもしれません。

これから先、みなさんは多くの進路選択をしていかなくてはなりません。その選択をする上で参考にする材料が意見なのか事実なのか、または、どこまでが意見でどこからが事実なのかを見極める必要があります。「〇〇さんが言っていたから…」、「△△さんが楽しそうだから…」ではなく、実際に自分で経験・体験してみて、事実を確認した上で、進路選択をしてください。

教室の後ろに掲示している、「高校見学に行ったよ表」を見ると、本当に多くの人が自分の興味のある高校に足を運んでいることがわかり、とても頼もしく思います。繰り返しになりますが、進路選択のはじめの一歩として、オープンキャンパスや説明会などに実際に参加し、その場所の雰囲気や空気感を感じ、事実を確認して、自分なりの進路（意見）をもってください。そして、周りの仲間が決めた進路（その人が決めた意見）を大切にしてください。決してその人の進路・意見を否定することのないように、お互いに尊重しあいましょう。

〇今回の道徳での感想を、下に一部抜粋して載せています。

・自分が事実だと思っていても本当は違うことがあることが分かったので、本当かわからなかったらしっかり調べてから話そうと思った。
・自分が思っていた事実が事実でなかったりしたから、もっと調べようと思った。
・事実と意見は違うんだと思った。
・今回の授業で意見とかイメージだけじゃなくて自分が行ってみたり、体験しようと思った。
・自分の見たこと・体験したことが大事なんだなって思った。
・意見を鵜呑みにしないで、自分でちゃんとした事実を調べるのが大事だなと思った。
・蚊の話かと思ったら、高校のことにも置き換えられて事実って大事やなって思った。
・これは人生でも生かせると思った。

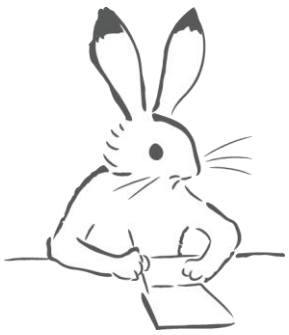
進学ダイヤモンドランキング

10月26日（月）には2回目の進学ダイヤモンドランキングをしました。前回6月に実施してから、学校見学や説明会などを経験し、進路への考え方がより具体的になったようでした。ほとんどの人がランキングが変わったと話し、いよいよ受験が迫ってきているということを実感したことを感想に残していました。

働く前に知っておくべき7項目

10月28日（水）には大阪府から発行されている「働く前に知っておくべき7項目」の冊子を読みました。「まだ、早いんじゃないの？」と言っていた人もいましたが、義務教育を終えるということは、仕事をするということが誰にでも身近なものになることだということを伝えました。労働に関する事柄を様々な視点から考えることができました。

来週、第３回実力テスト！



11月2日（月）に、第３回実力テストがあります。以前にも伝えましたが、私立や公立の入試当日に何点ぐらいとれるかをはかるものになります。

また、努力したことで力がついているのか等を見ることができるものです。実力テストだからと言って、何もしないままでの「実力」ではなく、復習をして力をつけた本当の「実力」が出せるように、残された時間を有意義に使いましょう。

大阪府育英会予約奨学生の追加募集について

大阪府育英会より連絡です。この度申請の受付締切後に家計の急変や他府県から大阪府内への転居等により家庭の事情に変動があった場合で、奨学金が必要となった生徒に対応するため予約奨学生の追加募集を実施します。

申込みに際し、追加募集の対象の事情に該当するかを事前に大阪府育英会（06−6357−6272）にご相談ください。

〇奨学金の種類及び貸付額（所得制限があります）

A：入学時増額奨学資金　　国公立　10万円　　私立　37万円（通信制課程は27万円）

B：奨学資金

（1）　進学先が国公立・私立とも

『授業料実質負担額+その他教育費10万円』の範囲内で希望する額（1万円単位）

（2）　進学先が私立のみ

『授業料実質負担額』の範囲内で希望する額（1万円単位）24万円を上限

対象の方は書類提出等手続きがありますので、2月26日（金）までに奨学金担当（萬谷・向井）か担任・進路担当へご相談ください。